

都市再生整備計画 事後評価方法書

布袋地区

令和元年 5 月

愛知県江南市

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標 1 : まちの賑わい満足度

A : 事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の 基準時点	「市民満足度調査」実施時（平成 25 年 4 月～5 月）
②実施主体	まちづくり課（都市再生整備計画事業主管課）
③計測手法	江南市戦略計画の目標達成状況把握のために実施された「市民満足度調査（平成 25 年度）」より、「住まい」が「布袋・布袋北小学校区」の人を抽出し「駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると思いますか」の問いに対し「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を従前値とした。

B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成 31 年 4 月				
⑤実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）				
⑥データの 計測手法	平成 31 年度及び令和元年度は「市民満足度調査」が実施されないため、別に都市再生整備計画の区域の住民に対しアンケートを実施し、「評価値」を計測する。				
⑦評価値の 求め方	従前値と同様に「駅前や市街地が整備され、人々が集いにぎわっていると思いますか」の問いを設問し「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を評価値とする。				
⑧確定／見 込みの別	<table border="1"><tr><td></td><td>確定</td></tr><tr><td>●</td><td>見込み</td></tr></table>		確定	●	見込み
	確定				
●	見込み				

C : フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップ の必要性	<table border="1"><tr><td>●</td><td>あり</td></tr><tr><td></td><td>なし</td></tr></table>	●	あり		なし
●	あり				
	なし				
⑩計測時期	令和 2 年 7 月予定				
⑪実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）				
⑫計測手法	<ul style="list-style-type: none">・「⑥データの計測手法」と同様の手法で計測する。・令和元年度中に完了する平成 30 年度繰越事業があるため、令和 2 年度にアンケートを実施し「確定値」を計測する。				

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標 2 : 防災エリア率

A : 事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の 基準時点	平成 25 年 8 月
②実施主体	まちづくり課 (都市再生整備計画事業主管課)
③計測手法	計画区域内の対象地域 (国道 155 号以北の区域) における全体面積に対する防災性が良好な公共用地と周辺地域の面積 (平成 25 年度時点で整備が完了している幅員 4m 以上でネットワーク化された道路から奥行き 30m 以内の範囲) の割合を従前値とした。

B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成 31 年 4 月
⑤実施主体	都市計画課 (都市再生整備計画事業主管課)
⑥データの 計測手法	「従前値」の「③計測手法」と同様の手法で計測する。 (計画区域内の対象地域 (国道 155 号以北の区域) における全体面積に対する防災性が良好な公共用地と周辺地域の面積 (整備が完了している幅員 4m 以上でネットワーク化された道路から奥行き 30m 以内の範囲) の割合を計測する。)
⑦ 評価値 の 求め方	平成 30 年度 (平成 31 年 3 月 31 日) までに整備が完了している箇所を追加し計測する。 (繰越事業含む。)

⑧確定/見 込みの別	●	確 定	
		見 込 み	

C : フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップ の必要性		あ り	
	●	な し	
⑩計測時期			
⑪実施主体			
⑫ 計 測 手 法			

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標 3 : 建築促進数

A : 事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の 基準時点	平成 25 年 3 月 31 日時点
②実施主体	まちづくり課（都市再生整備計画事業主管課）
③計測手法	計画区域内の対象地域（国道 155 号以北）における建築確認申請件数の累計（第 2 期都市再生整備計画の従前値である平成 19 年度の値から平成 24 年度時点までの値の累計）を従前値とした。

B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成 31 年 4 月				
⑤実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）				
⑥データの 計測手法	「従前値」の「③計測手法」と同様の手法で計測する。 （計画区域内の対象地域（国道 155 号以北）における建築確認申請件数の累計を計測する。）				
⑦ 評価値 の 求め方	平成 30 年度（平成 31 年 3 月 31 日）までの建築確認申請件数の累計結果を評価値とする。				
⑧確定／見 込みの別	<table border="1"> <tr> <td>●</td> <td>確定</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見込み</td> </tr> </table>	●	確定		見込み
●	確定				
	見込み				

C : フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップ の必要性	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>なし</td> </tr> </table>		あり	●	なし
	あり				
●	なし				
⑩計測時期					
⑪実施主体					
⑫ 計 測 手 法					

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標4： 道路整備の満足度

A：事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の 基準時点	「市民満足度調査」実施時（平成25年4月～5月）
②実施主体	まちづくり課（都市再生整備計画事業主管課）
③計測手法	江南市戦略計画の目標達成状況把握のために実施された市民満足度調査（平成25年度）より、「住まい」が「布袋・布袋北小学校区」の人を抽出し「道路が整備され、人や車が安全に通行できていると思いますか」の問いに対し「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を従前値とした。

B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成31年4月				
⑤実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）				
⑥データの 計測手法	平成31年度及び令和元年度は「市民満足度調査」が実施されないため、別に都市再生整備計画の区域の住民に対しアンケートを実施し、「評価値」を計測する。				
⑦ 評価値 の 求め方	従前値と同様に「道路が整備され、人や車が安全に通行できていると思いますか」の問いを設問し「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を評価値とする。				
⑧確定／見 込みの別	<table border="1"><tr><td></td><td>確定</td></tr><tr><td>●</td><td>見込み</td></tr></table>		確定	●	見込み
	確定				
●	見込み				

C：フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップ の必要性	<table border="1"><tr><td>●</td><td>あり</td></tr><tr><td></td><td>なし</td></tr></table>	●	あり		なし
●	あり				
	なし				
⑩計測時期	令和2年7月予定				
⑪実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）				
⑫ 計測手 法	・「⑥データの計測手法」と同様の手法で計測する。 ・令和元年度中に完了する平成30年度繰越事業があるため、令和2年度にアンケートを実施し「確定値」を計測する。				

(1) 成果の評価

2) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現の計測

数値指標1： 布袋駅の乗降客数

記述理由 鉄道高架化事業の進捗や駅のエスカレーター設置及び駅周辺の市街地環境改善に向けた基盤整備の進捗による効果発現を布袋駅の乗降客数で評価する。

A：事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の基準時点 本都市再生整備計画（平成26年度～30年度）の施行前年である平成25年度の布袋駅の乗降客数を「従前値」とした。

②実施主体 都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）

③計測手法 布袋駅の乗降客数（人/年度）を把握する。

B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期 令和元年6月

⑤実施主体 都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）

⑥データの計測手法 布袋駅の乗降客数（人/年度）を把握する。

⑦評価値の求め方 平成29年度の布袋駅の乗降客数を「評価値」とした。

⑧確定／見込みの別

	確定
●	見込み

C：フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップの必要性

●	あり
	なし

⑩計測時期 令和2年7月予定

⑪実施主体 都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）

⑫計測手法 平成30年度の布袋駅の乗降客数を把握する。

(2) 実施過程の評価

1) モニタリングの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

モニタリングの確認作業に必要なデータを分析し、総合的な判断と問題点の指摘、今後の事業の改善の方向性等を検討した。

C : 事後評価時の確認方法

- ①時 期 令和元年 5 月
②確 認 先 都市計画課 (都市再生整備計画事業主管課)
③確認方法 中間年次である 3 年目 (平成 28 年度) に行ったモニタリング報告書により確認する。

2) 住民参加プロセスの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

地域住民で構成されるまちづくり活動実施団体等と定期的な会合を行なうことにより、事業に反映する取り組みを実施した。

C : 事後評価時の確認方法

- ①対 象 地域住民で構成されるまちづくり活動実施団体 (布袋地区鉄道高架・街づくり協議会等)
②時 期 令和元年 5 月
③確 認 先 都市計画課 (都市再生整備計画事業主管課)
④確認方法 まちづくり活動実施団体の活動記録で、住民参加プロセスの実施状況を確認する。

3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

整備される公共施設 (道路、公園、駅前広場等) の維持管理についての協働体制 (アダプト制度など) が確立できるよう、継続的かつ発展的なまちづくり活動を支援した。

C : 事後評価時の確認方法

- ①対 象 地域住民による公共施設 (道路、公園、駅前広場等) の維持管理活動
②時 期 令和元年 5 月
③確 認 先 都市計画課 (都市再生整備計画事業主管課)
④確認方法 体制構築に向けた取組状況について確認する。

(3) 効果発現要因の整理

①時期	令和元年7月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③検討体制	江南市都市再生整備計画策定会議設置要綱に基づき江南市都市再生整備計画策定会議を設置し、検討会議を開催する。

(4) 今後のまちづくり方策の作成

①時期	令和元年7月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③検討体制	「(3) 効果発現要因の整理」と同様に検討会議を開催する。

(5) 事後評価原案等の公表

	原案の公表	評価結果(最終)の公表
①時期	令和元年10月	令和2年3月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③公表方法	<ul style="list-style-type: none">・ 広報への掲載により周知し、市役所（都市計画課）及び各支所での閲覧、ホームページでの掲載により公表する予定である。・ 公表期間は2週間とする。	<ul style="list-style-type: none">・ ホームページでの掲載により公表する予定である。・ 公表期間は無期限とする。

(6) 評価委員会の審議

①時期	令和元年8月・11月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③設置・運用方法	江南市都市再生整備計画事業評価委員会設置要綱に基づき、江南市都市再生整備計画事業評価委員会を設置し、審議する。

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

①聴取方法	該当なし。
-------	-------

※ (3) ~ (6) の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

①予算措置の状況	ア <input type="checkbox"/> 費用は発生しない イ <input checked="" type="checkbox"/> 費用は発生するが、予算措置を講じている ウ <input type="checkbox"/> 費用は発生するが、予算措置は講じていない エ <input type="checkbox"/> その他 ()
----------	---